

2015年12月15日

日本における金融事業の売却について

日本 GE 株式会社 GE キャピタルの事業を、三井住友フィナンシャルグループの三井住友ファイナンス&リース株式会社（以下 SMFL 社）に売却することについて、本日、親会社 GE と SMFL 社が合意し、正式発表いたしました。

具体的には、日本 GE 株式会社の全株式を SMFL 社に譲渡するもので、関係当局による許認可を経て、2016年4月末までに完了する見込みです。

この譲渡は、ヘルスケアファイナンスを含むキャピタルファイナンス事業、フリートサービス事業、ベンダーファイナンス事業を含む、日本 GE 株式会社 GE キャピタルが手掛けるすべての事業と資産が対象です。日本 GE 株式会社と株式会社福岡銀行との合弁企業である福銀リース株式会社、同じく株式会社荘内銀行との合弁企業であるグランド山形リース株式会社における日本 GE 株式会社の持ち分は、いずれも譲渡の対象です。日本 GE 株式会社の全額出資子会社である株式会社エスシー倶楽部も譲渡の対象です。GE グループと株式会社ニッセンホールディングスとの合弁企業であるニッセン・ジー・イー・クレジット株式会社における GE グループの持ち分は、譲渡の対象外です。

この譲渡の完了後、弊社は三井住友フィナンシャルグループ入りすることになりますが、お客さまや関係者の皆さまへの影響はございません。弊社の社員は引き続き雇用され（ただし社名は将来変更されます）、皆さまとの契約関係にも変更はなく、今後もこれまでと変わらぬサービスを提供させていただきます。なお、今後事務上の手続き等が必要となる可能性がございますが、それらの詳細につきましては、明らかになり次第、速やかにお知らせ申し上げます。

4月10日の親会社 GE による金融部門売却の発表以来、多大なるご心配をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。これまでの皆さまとの関係やサービスに影響を及ぼさない形での譲渡となり、社員一同、皆さまとのビジネスにより一層邁進すべく、張り切っております。ぜひ引き続きご愛顧賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

ご質問、ご要望などございましたら、いつでも弊社担当営業にお申し付けください。

###